

⑥相談支援及び情報提供

1 相談支援機能の強化（小児・AYA世代、高齢者）

#	個別施策	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
61101	①がん相談支援センターの利用促進と相談支援の質の向上	相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	現況報告	33	R4	増加	27	R7	未達成
61102	②小児・AYA世代・家族支援体制の強化	多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	11.1	R4	増加	30.0	R7	達成
61103	③高齢者の状況に応じた相談支援体制の強化	高齢のがん患者に関して高齢者総合機能評価を行っている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	55.6	R4	増加	80.0	R7	達成
61104	④がん患者サロンの充実・強化	拠点病院等・支援病院におけるがん患者サロン月間平均実施回数	奈良県調べ	1.6	R4	9.0	7.0	R7	未達成
61105		保健所におけるがん患者サロンの年間実施回数	奈良県調べ	0	R4	3	3	R7	達成
61106		ピア・サポーター登録者数	奈良県調べ	29	R5	増加	30	R7	達成

2 患者目線での情報提供の充実

#	個別施策	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
-	①患者に必要ながんに関する情報の見える化	-	-						
-	②多様なツールを活用したがんに関する情報の周知強化	-	-						

#	中間アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
61201	質の高い相談支援を受けられる体制が整備されている	がん患者サロンの利用者数	奈良県調べ	119	R4	増加	562	R7	達成
61202		がん相談支援センターでの新規相談件数	現況報告	2,322	R3	増加	2,637	R6	達成
61203		がん相談支援センターの利用者数	奈良県調べ	8,478	R4	増加	9,267	R7	達成

3 / 3

#	中間アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
62201	がん患者やその家族が治療や相談について必要な情報提供を受けている	がん相談支援センターについて知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	56.3	R3	増加	59.4	R7	達成
62202		がん患者サロンについて知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	42.0	R3	増加	47.6	R7	達成
62203		「がんネットなら」について知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	9.1	R3	増加	11.3	R7	達成
62204		「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ	81,112	R4	増加	68,446	R7	未達成
62205		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	27.4	R3	減少	27.0	R7	達成
62206		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	21.1	R3	減少	21.7	R7	未達成
62207		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	40.5	R3	減少	40.9	R7	未達成
62208		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	40.6	R3	減少	41.3	R7	未達成

4 / 8

#	分野別アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
60001	がん患者の不安や悩みが相談支援により軽減されている	からだや治療のことでの心配になったとき、担当医以外にも相談できるところがある患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	30.7	R3	増加	37.8	R7	達成
60002		がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの相談支援によって軽減されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	39.3	R3	増加	38.7	R7	未達成

1 / 2

#	最終アウトカム	指標	出典	計画策定時 基準値		目標値	最新値		判定
00002	すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく医療を受け、療養生活を送ることができる	これまで受けた治療に納得している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	88.0	R3	増加	92.1	R7	達成
00003	すべての県民ががんを正しく知り、がん向き合い、地域共生社会の中で自分らしく生きられる	現在自分らしい日常生活を送れていると感じる患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	78.2	R7	増加	78.2	R7	-
00004		（参考指標）現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査	70.5	H30	増加	79.0	R5	達成

2 / 2

0 / 0